

介護とハラスメント

2回連続講座

介護の現場でなぜハラスメントが起こるの？
なぜケア労働がハラスメントにつながりやすいの？

ケア労働の歴史や介護現場の実態を明らかにし、
問題解決へのヒントを見つけましょう。
また、これからもすこやかに働き続けるために、
ハラスメントが起こりにくいコミュニケーションの方法を学びましょう！



会 場：東大阪市立男女共同参画センター・いこーらむ
第 1・第 2 研修室
参加費：無料
定 員：20 人

第 1 回

令和元年 5 月 31 日 (金)
午後 6 時 30 分～8 時 30 分

介護とハラスメント

なぜハラスメントが起こるのか、
介護現場の実態などから学びます。

講師：澤田有希子さん

(関西学院大学人間福祉学部社会起業学科准教授)

1976 年大阪府生まれ。関西学院大学大学院総合政策研究科博士後期課程修了。大阪人間科学大学人間科学部助教 (2007～2009 年)、関西大学人間健康学部助教 (2010～2014 年) を経て、現在に至る。博士 (総合政策)。社会福祉士。専門社会調査士。著書は『クロスボーダーからみる共生と福祉』 (共著、ミネルヴァ書房)、『現代人にとって健康とはなにか』 (共著、書肆クラルテ)、『ソーシャルワーク』 (共著、弘文堂) など。専門は、高齢者福祉、ジェンダー、介護人材育成。現在は、特に外国人労働者に注目して、ケアワーカーの職務意識とソーシャルサポートの研究に取り組んでいる。社会活動としては、尼崎市、宝塚市、箕面市、摂津市などにおいて高齢者介護に関わる審査委員や行政委員などを務める一方で、福祉専門職を対象とした燃え尽き予防のワークショップや援助技術研修なども行っている。

講師：北野真由美さん

(特定非営利活動法人えんばわめんと堺 / ES 代表理事)

大阪多様性教育ネットワーク (ODEN) 共同代表ファシリテーター。子ども権利条約関西ネットワーク副代表。人権研修ファシリテーター。主な活動として人権研修や人間関係づくり (ハラスメント、ネットいじめ、性暴力、デートDV などの予防)、多様性教育を、参加型研修 (ワークショップ) ですすめている。関西を中心に他府県なども含む各地域で、就学前の子どもから高齢者などさまざまな年齢層を対象に、ワークショップ研修でファシリテーターを務める。一般から専門職の人を対象に、教育機関をはじめ、医療・福祉、企業、行政、地域などで人権研修などを実施。

第 2 回

令和元年 6 月 7 日 (金)
午後 6 時 30 分～8 時 30 分

ハラスメントの予防と対処法

ハラスメントが起こりにくいコミュニケーションの方法について学ぶワークショップです。

平成31年（2019年）度 支援職が元気になる講座

- 日 時：令和元年5月31日（金）、6月7日（金）
各日 午後6時30分～8時30分（全2回）
- 会 場：東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム
第1・第2研修室
- 対象・定員：東大阪市在住・在勤・在学の介護職の方 20人
- 参加費：無料
- 一時保育：1歳半～就学前幼児 定員10人、ひとり200円
（申込先着順・開催日の1週間前までに要予約）
- 申込方法：
ハガキ、FAX、メールに講座名「支援職が元気になる講座」
受講動機、住所、氏名、電話番号、FAX番号、希望日、保育
の有無（子どもの氏名・生年月日）を記入し、下記までお申し
込みください。イコーラムHPからも申込可能です。
- 申込締切：令和元年5月24日（金）必着
※申込多数の場合は抽選
※2回参加の方優先

東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム
（近鉄奈良線 若江岩田駅前 希来里ビル施設棟6F）



★お申し込み・お問い合わせ★

〒578-0941 東大阪市岩田町4-3-22-600
東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム
Tel 072-960-9201 / Fax 072-960-9207
E-mail ikoramu@nifty.com
URL http://www.ikoramu.com

支援職が元気になる講座 申込フォーム 東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム 宛

ふりがな				職 業	
氏 名				年 代	歳代
住 所					
電話番号	(勤務先・自宅・携帯)	F A X	(勤務先・自宅)		
E-mail	(勤務先・自宅・携帯)				
参加動機					
一時保育 希 望	有・無	(ふりがな) (お子様のお名前)	生年月日	年	月 日

★お申込みにあたってお預かりする個人情報は、本事業以外の目的で使用することはありません。

FAX 072-960-9207